

特集 『さようなら吉田小学校』

お知らせ	8 ~ 9
声・掲示板	10 ~ 11
トピックス、1歳写真 ...	12 ~ 14
恵那人	15
先人の宝、恵那写真館 ...	16

岡瀬沢浅間

今月の ベストショット

元旦に奉納した浅間七福万歳

1月1日の午前0時過ぎ、大井町岡瀬沢の富士浅間神社で、市無形民俗文化財の浅間七福万歳が奉納されました。毎年、神社の例大祭に五穀豊穡や家内安全、無病息災を祈って舞われるもの。扇を持った烏帽子姿の1人の太夫と、鼓を持った6人の才蔵が鼓を打ち、歌いながら優雅に舞いました。

明智小学校と統合に

ことしの3月末で、明智町吉良見にある吉田小学校が閉校し、明智小学校と統合になります。吉田小学校は、141年の歴史がある学校ですが、少子化に伴い、児童数が減少。現在の児童数は50人程度になっています。この統合は、将来の教育環境の在り方や、地域への影響などが総合的に考えられ、決定されたものです。

ここでは、統合決定までの経緯や歴史ある吉田小学校などについて、お知らせします。

□問い合わせ 学校教育課 43-2112（内線353）

▲体育館前にある卒業記念のモニュメント「躍動」

少子化の影響で 小学校が小規模化

近年、少子化に伴い、当市でも子どもの数は減少し続けています。小学校は、全体的に小規模化が進んで、学級数が減少。異学年が同じ教室で学ぶ複式学級がある小学校もいくつかあります。将来、子どもたちが充実した学校教育を受けることができるかは、深刻な課題です。また、

この少子化の流れは、長い将来にわたって続いていくことが予想されます。

将来の教育環境の 在り方を検討

市では平成20年から21年にかけて、地域の代表やPTAの代表、有識者などで組織する「小規模教育検討委員会」が開かれ、将来の当市の教育環境や小学校教育の在り方など

が議論されました。これは、市総合計画で位置付けられていた検討項目です。平成21年12月、委員会がまとめた報告書が市に提出されました。

報告書では、小学校に関して、「適正規模条件の基本」として、「1学年で複数の学級が編成される規模が望ましい」との方針を示しました。

ただし、地理的条件や地域性を考えた場合の許容範囲としては、1学年1クラスの規模までとしています。

町内2校の小学校の 統合を決定

複式学級の学校規模が予想された場合や全校児童が50人以下になると予想された場合は、保護者と地域、学校、行政が協議会を立ち上げて検討することも付されました。

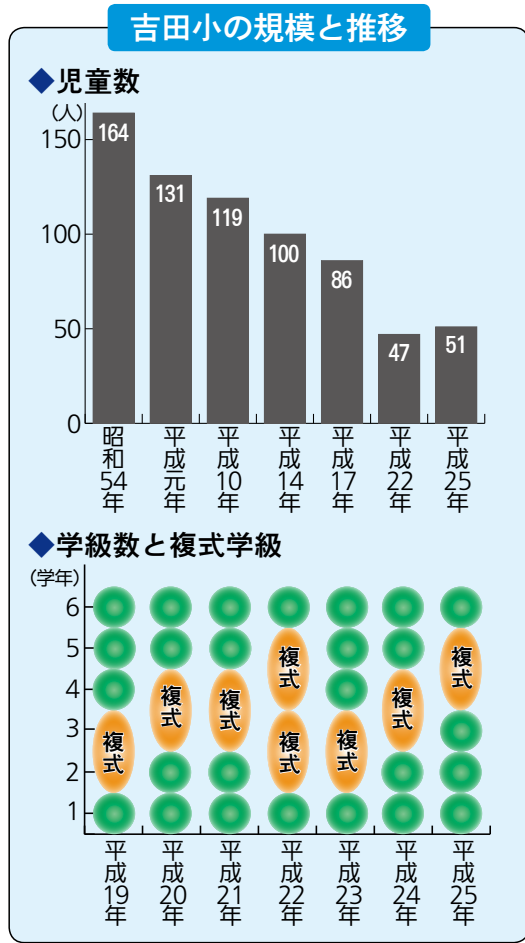
市では、小規模教育検討委員会の報告を基に、学校の適正配置や通学区域、通学方法、通学路の安全対策などの案を作成。その中で、明智町内の小学校の在り方について、検討する必要性が生じました。

明智町には現在、明智小学校と吉田小学校の二つの小学校があります。そのうち、吉田小学校は、ここ数年児童数が50人前後の小規模校です。明智町では、市から小学校の適正配置の課題の説明と諮問を受け、平成24年4月、「明智町小学校再編検討協議会」を発足。統合も視野に入れながら、二つの学校の在り方を検討しました。委員は、保護者と学校、地域、行政の4者です。

吉田小学校は、141年前の明治6年から始まった伝統ある小学校です。協議会では、当初、児童の教育環境改善のため、吉田小学校を明智小学校に統合すべきとの意見と、伝統ある小学校を守りたいという意見で二分されました。しかし、最終的には、当事者の学校PTAの総意を



▲吉田小学校のグラウンドで元気に遊ぶ児童たち



尊重することを軸に検討が進められました。その方針は、①地域で育つ子どもたちにとって「より良い教育環境」になることを優先に考える。②学校統合を視野に入れて協議する場合「子どもたちの安全・安心」を重視する。③保護者や地域住民に協

議の進み具合を情報提供する。——というものでした。

保護者へのアンケートや9回にわたる協議の結果、吉田小学校を明智小学校に編入統合する結論に決定。本年度は、まとめと準備期間とし、ことしの4月から統合することも決

円滑な統合に向けて 期間をかけて準備

まりました。協議会では、この結果を昨年4月30日に市長に報告しました。

吉田小学校では、昨年5月から、明智小学校との統合に向けた準備がPTAや地域住民と一体になって始まりました。統合の調整を行う実行委員会や本部委員会の他に、次の6部会を設け、課題の整理や記念の催しの計画などを行いました。

- 式典部会 児童や地域住民が心に残る閉校式と記念式典、思い出を語る会を計画
- 記念誌・記念品部会 小学校の歴史や特色などをまとめた記念誌の発行と記念品を検討

また学校では、本年度、児童が統合への抵抗感がないよう、明智小学校との交流の機会を設けたり、来年度の教育課程を擦り合わせたりするなど、円滑な統合に向けて取り組んでいます。

吉田小学校の閉校式と記念式典は、3月15日(土)の午後1時から、同小学校の体育館で開催される予定です。記念誌には、児童たちが歌った校歌が収録されたDVDが添えられます。

長い滑り台は自慢の一つです



吉田小6年生
あかね
山田 朱音さん

吉田小学校のいい所を三つ紹介します。一つ目は、種から花を育てていることです。学年を縦割りにした「なかよし班」で役割分担をして、花作りをしています。育てた花は、入学式や卒業式の会場を飾ったり、お世話になっている地域の方にあげたりしています。花で地域とつながっています。

二つ目は、全学年が仲が良いことです。なかよし活動では、高学年が低学年を思いやりながら大縄



▲学校の南側の斜面にある長い滑り台

跳びやドッジボールをやっています。また休み時間は、みんなでサッカーや雪合戦をして遊びます。

三つ目は、とても長い滑り台があることです。滑るとすごく楽しいです。PTAの方たちが階段も造ってくれてうれしかったです。

地域が学校を支える

年々、学校と地域、子どもと地域が疎遠になる中で、この地域は大切なものが昔から失われずに受け継がれています。地域の皆さんは、一年

間を通していろいろな形で学校や子どもを支えています。

夏、運動場が草で覆われ、児童や教職員の草取りだけでは取りきれないところ、地元の老人クラブの方々が朝早くから来校。総動員で草を取っていただきます。秋には、校区の農家の方の自宅で行う、収穫したばか



▲吉田小学校の自慢を紹介する児童たち

山間地の小規模校

吉田小学校は、自然に恵まれた山間地にある小規模校です。全校児童は51人。4年生と5年生が複式学級の5学級で学んでいます。学校の教育目標は「あかるくかしくたくましく」。三つの合言葉にこころこ吉田っ子「いきいき吉田っ子」「すくすく吉田っ子」を設けて、それぞれ、あいさつや掃除、発表や読書、運動や遊びなどの活動に力を入れて取り組んでいます。

特色の一つは花作り

特色ある活動の一つに、四季折々の花々を花壇や鉢植えにして育てていることがあります。土作りから種まき、仮植えから定植、毎日の水やりまで、全ての作業を児童自らの手で行っています。花作りを通して、「継続することの大切さ」「協力することの大切さ」「命の大切さ」など、多くのことを学んでいます。また自ら育てた鉢植えの花は、お世話になった地域の方々へプレゼントし、「感謝の気持ちの大切さ」も育んでいます。

全校児童が1家族

人数が少ないので、何をするにしても学年の壁を越えて、全校一丸となって取り組んでいます。1年生から6年生、男子も女子も一緒になっ

イメージソングを作成

平成24年には、児童らが学校の特徴などを出し合って作られた、学校のイメージソング「大きな空の下で」が完成。その年の明智かえでホールで行われた「ふるさと」の「カーニバル」で、市民に披露されました。伝統ある校歌とは一味違った自分たちの歌として、児童たちに親しまれています。

り、米での餅つきに招待していただきます。臼と杵を使った昔ながらの餅つき体験を児童全員で味わうことができます。

四季を通しては、「見守り隊」の皆さんに子どもたちの登下校を見守っていただいています。朝夕の温かい声掛けに、子どもたちも元気をもらっています。

吉田小学校の年表

明治6年	吉良見に鴻鱗義校を設立
明治8年	鴻鱗義校と改称
明治15年	吉良見小学校と改称
明治19年	吉良見尋常高等小学校となる
明治31年	吉良見、大泉、大田、阿妻の4校が合併し、吉良見に吉田尋常小学校を設立
明治34年	高等科を設置
明治41年	新校舎完成
昭和16年	吉田国民学校と改称
昭和22年	吉田村立吉田小学校に改称
昭和27年	中学校を併設し、吉田村立吉田小中学校に改称
昭和30年	吉田村が明智町に合併し、明智町立吉田小学校に改称
昭和49年	中学校統合のため、小学校のみとなる
昭和54年	現在地に新校舎が完成
昭和63年	歯の優良学校表彰（小規模校）を受賞
平成11年	「子ども銀行」表彰、FBC花壇奨励賞を受賞
平成13年	FBC「春・秋」花壇奨励賞を受賞、トトロの森完成
平成16年	市町村合併のため、恵那市立吉田小学校に改称
平成18年	地域と連携した花フェスタの取り組みが「ひびきあい」の市表彰を受賞
平成19年	人権の花作りを通じた人権推進の取り組みで、岐阜県方法務局から感謝状が授与される
平成23年	市教育委員会「ICT活用授業推進」委託校となる。県人権同和教育協議会「ひびきあい賞」を受賞
平成26年	明智小学校に編入統合のため、閉校（予定）

学校の歴史は141年

日本最初の近代的学校制度を定めた教育法令の「学制」が公布された翌年の明治6年、吉田小学校の前身の鴻鱗義校が旧吉良見村の雲祥寺を仮校舎として創立されました。その後、明治8年ごろには「鴻鱗義校」、明治31年には「吉田尋常小学校」、昭和16年には「吉田国民学校」などと名称が変わりました。最初に「吉田小学校」になったのは、終戦後、教育基本法と学校教育法が公布された昭和22年でした。昭和27年から昭和49年までは、小学校に中学校が併設されていました。が、それ以降は、現在の形で運営されてきました。現校舎は、昭和54年に建築されたものです。



▲旧吉田小学校の棟瓦

▲吉田尋常小学校の棟瓦（明治41年）



▲吉田小での花の苗の植え替え作業

多くの交流の機会を計画

伝統や歴史が違う学校が一つになるには、乗り越える課題がいくつもあります。より円滑な統合に向けて、学校では、この一年間を準備期間と位置付け、さまざまな取り組みをしてきました。中でも、最も大切な人間関係。少しでも友達づくりの切っ掛けとなるように、本年度は明智小学校の児童との交流を例年より多く行ってきました。

交流は、全校で行うものと、学年単位で行うものがありました。その一部を紹介します。

●合同児童集会（6月20日）

明智小学校で行われた両校の初めての交流会です。互いの学校を紹介したり、全員で歌を歌ったりして、気持ちを一つにしました。学年ごとの交流も行い、ゲームや合唱交流

などを行いました。

●美浜研修（6月27～28日）

両校の5年生が一緒に愛知県知多郡美浜町の研修に出掛けました。海という普段では味わえない環境で、魚つかみや海水浴を楽しみながら、2日間仲良く過ごしました。

●校舎探検（9月19日）

明智小学校を2年生が訪れ、校舎を探検しました。案内は、明智小学校の児童が務めました。吉田小学校の児童たちは、違いをたくさん見つけ、驚きました。

●仮植えの合同学習（10月22日）

明智小学校の5年生が吉田小学校を訪れ、吉田小学校の児童が種から育てた花の苗を鉢に移し替える仮植えの作業を行いました。仮植えした約1000鉢は、明智小学校でプランターに植え替えられ、4月に吉田小学校の児童を迎え入れるときに飾られる予定です。

●歌の共有

6年生は、年間を通して同じ歌を共有して、それぞれの学校で練習。交流会の都度、合唱の交流をしました。2月25日（火）に行う合唱交流会では、卒業式の歌を歌って交流します。

●教職員の交流

両校の教職員の交流も行いました。研究授業などを参観し合うなど、互いの学校や子どもたちの様子を理解するように努めました。

仲間が増えることが楽しみ

6年生になると、同じクラスでがんばっていく仲間が増えることが楽しみです。5年生の美浜研修で一緒に行動した吉田小学校の子と毎日過ごせるようになります。他の学年にも仲間が増えて、たくさんの違う歳の子と活動ができることも楽しみです。



明智小5年生
和田実夏さん

大勢でサッカーをしたい



吉田小4年生
伊藤良英さん

吉田小学校の楽しい思い出は、みんなでサッカーや仲良し遊びをしたことです。明智小学校に通うようになったら、今よりもっと友達が増えると思います。大勢でサッカーやドッジボールなどをするのが楽しみです。本をたくさん読むことも楽しみです。

なじみある学校の閉校は寂しい



明智町吉良見
伊藤伸一さん

子どもたちの通学時の見守り活動を始めて21年。今では全員の子と顔見知りです。笑顔であいさつを交わします。自分も卒業したなじみある学校が閉校になるのは寂しいですが、学校や子どもたちには、いろいろ教わり、自分自身も成長できました。

吉田小、141年間ありがとう

吉田小学校が閉校することになり、さまざまな思いが過ぎります。私が通っていたころは、以前にあった木造校舎でした。現在の校舎には娘二人が通い、次女は最後の卒業生になります。吉田小学校へは「141年間ありがとう」と言いたいです。



吉田小PTA
伊藤孝志さん

思い出づくりと学校間交流

趣向凝らした行事を展開

本年度は、吉田小学校の思い出が子どもたちや住民に残るように、趣向を凝らした行事が行われました。

●わくわくフェスティバル（9月29日）

吉田小学校のプール横にある森で、ロープを使って木に登るツリークライミングを行いました。子どもたちは、指導者に登り方を習いながら、樹高10メートルもあるコナラの木に登り、校舎を見下ろして、その姿を目に焼き付けました。また、この

●運動会（5月25日）

最後となった運動会では、スローガンを、感謝と思い出の意味を込めた「心をついに 力をついに」としました。1年生から3年生が行った「ありがとう吉田小学校」の演技では、学校のイメージソング「大きな空の下で」に乗せ、創作ダンスを披露しました。全校児童の力が一つになった運動会となりました。



▲運動会で踊った「ありがとう吉田小学校」



▲吉田小学校のプール横の森で行われたツリークライミング

吉田小学校と統合する 明智小学校の概要

◆住所 明智町 122 番地 2

◆学校規模

	現在	統合後(平成26年4月予定)
児童数	180 人	228 人
学級数	8 学級	10 学級(特別支援学級を含む)
教職員数	14 人	16 人

◆通学区域 明智町全域(統合後)



▲明智小学校の校舎とグラウンド

案内

鳥獣被害の対策研修会

野生鳥獣の被害を集落ぐるみで防ぐ方法についての研修会を開催します。

最近、野生鳥獣による農作物への被害が増えています。被害を減らすため、皆さんの参加をお待ちしています。

□とき 2月26日(水)午後7時
□ところ 上矢作コミセン
□対象 鳥獣被害で困っている方
□内容 野生鳥獣(サル)の被害対策
□講師 酒井義広氏(県農政部農村振興課鳥獣害対策監) 農業振興課(内線545)

高齢者実態調査などに協力ください

市では「第6期高齢者福祉計画・介護保険事業計画」の基礎資料にするアンケートと高齢者支援のための高齢者実態調査を行います。

アンケートは、65歳以上の

介護認定を受けていない方と在宅介護高齢者、施設介護高齢者の中から2300人を無作為に抽出して行います。高齢者実態調査は、75歳以上で介護認定を受けていない方が対象です。該当した方へは、2月上旬に調査票を郵送します。期限までに返送していただくようお願いいたします。

□締め切り 2月21日(金)
□アンケートⅡ高齢福祉課(内線123) ▽高齢者実態調査Ⅱ地域包括支援センター(内線126)

伝統民俗芸能活動に助成

(助)沖永文化振興財団では、伝統民俗芸能活動に助成をしています。

□対象 4月～平成27年3月に行う次のいずれかの事業①国内の芸術文化団体が、自ら主催するか他の組織や団体と共催、他の団体を招いて行う伝統民俗芸能公演か公開事業②国内の芸術文化団体(個人やグループ)が行う伝統民俗芸能の保存伝習事業
□助成額 10～20万円
□対象経費 旅費、物品費、

会議費、通信運搬費など
□締め切り 2月21日(金)
□申し込み方法 文化課に備え付けの申請書に記入の上、提出する
※助成の要綱は文化課にあります
申・問 文化課 ☎ 43-2112 (内線322)

募集

来年度のウェブサイト広告主

□内容 市ウェブサイト下段に広告画像を掲載し、広告主のウェブサイトへ誘導する
□対象 法人と個人
□募集枠 12枠
□料金 ▽市内の方Ⅱ5000円/月 ▽市外の方Ⅱ1万円/月
□申し込み方法 申請書に広告画像を添付して申し込む
※申請書は、市ウェブサイト(http://www.city.ena.jp/)から入手できます
□掲載開始日 4月1日(火)
□締め切り 2月28日(金)
申・問 企画課(内線313)

三笠宮賜杯第62回中部日本スケート競技スピードスケート競技会 中部10県のトップ選手が集う

中部10県(岐阜、愛知、三重、静岡、長野、山梨、石川、富山、福井、新潟)から選抜された選手が、恵那スケート場で熱い戦いを繰り広げます。

市内からは、光岡知成さん(武並町・丸河商事)、安済修哉君(山岡町・恵那農業高校1年)、遠藤龍輝君(三郷町・中津商業高校1年)らが出場します。入場は無料です。皆さん、ぜひスケート場で地元の選手の応援をお願いします。

□とき 2月10日(月)、11日(火)



▲入賞が期待される光岡知成さん

【大会日程】

日にち	時間	内容	種目	
10日(月)	午後4時～5時	公式練習		
	午後6時～	開始式		
	午前6時～7時半	公式練習		
11日(火)	午前8時～	競技開始	男子 500m 1,000m 1,500m 5,000m 2,000mリレー	女子 500m 1,000m 1,500m 3,000m 2,000mリレー

9、山岡学校給食センター ☎ 56-2762、明智学校給食センター ☎ 54-3615

資源ごみを収集する嘱託職員

施設管理公社では、次の通り嘱託職員を募集します。

□職種 資源ごみ収集業務
□定員 1人
□対象 65歳未満(年齢は採用予定日現在)で中型自動車運転できる方
□給与 公社の規程による
□採用予定日 4月28日(月)
□申し込み方法 ハローワークの紹介状と履歴書を持参する
□受付期間 2月17日(月)～28日(金)(必着)
申・問 施設管理公社 ☎ 25-8213



▲瓶類などの籠を車に積み

「あの人たちの気になる関係」展

2/23(日)まで

中山道広重美術館

《雙筆五十三次》「石薬師」

歌川広重・歌川豊国(三代)(田中コレクション)



浮世絵界の最大勢力であった歌川派で、幕末に活躍した三代豊国、国芳、広重は歌川派三羽鳥といわれました。本展では、作家の師弟関係や交友関係などに注目して作品を紹介します。

2月2日(日)、3月2日(日)は、市民の日(市民に限り観覧料が無料です。当日、受付係に「恵那市民です」と伝えてください)

問 中山道広重美術館 ☎ 20-0522

4月1日付け採用予定の公民館主事(臨時職員)を募集します。
□定員 2人
□対象 普通自動車運転免許があり、パソコンでワードやエクセルができる方
□勤務先 岩村コミセンから原コミセン
□業務 貸館業務、市民講座の業務、維持管理業務、乳幼児学級の運営など
□勤務条件 ▽賃金Ⅱ6000円/日(社会保険、雇用保険に加入) ▽勤務時間Ⅱ週5日勤務(午前8時半～午後5時)
申・問 市学校給食センター ☎ 26-1633、岩村学校給食センター ☎ 43-280



▲市民が講師のパン作り講座

岩村と串原コミセンの公民館主事

学校給食食材の納入者

平成26・27年度の学校給食食材の納入者を募集します。

3月で登録の期間が終了します。引き続き納入を希望する事業者や農家の方、新しく納入を希望する方は、登録の申請をしてください(個人やグループでも登録できます)。
□申し込み方法 各学校給食センターに備え付けの申込用紙に必要事項を記入の上、提出する
□締め切り 3月20日(木)
□その他 市内産の特定野菜の納入には、買い取り補助制度があります。詳しくは、農業振興課(内線548)へ問い合わせてください。

申・問 市学校給食センター ☎ 26-1633、岩村学校給食センター ☎ 43-280

声

男性向けの実技講座 を開いてほしい

生涯学習の観点から、一般的な学習会だけではなく、「男性向けの調理実習」など男性向けの実技講座をもっと積極的に開催してほしい。

(カトちゃんさん・明智町)

答

市では、昨年4月から、これまでの学習機会を集約するとともに新たな分野の講座を開講する市民大学「恵那三学塾」を開講しました。恵那三学塾を通して、生涯学習のまちづくりを進めるための柱の「求めて学ぶ」「学んで生かす」ことをより一層進めて行きたいと考えています。

恵那三学塾では一般的な講義だけでなく、実技や実習、現地学習などさまざまな形態



▲男性を対象とした料理講座

の講座を用意しています。講座の対象も男性や女性、子ども、親子など幅広く対応しています。講師が要望に応じて会場に出向く出前講座や、自身で講座を開講する自主企画講座もあります。詳しくは「恵那市民大学ガイドブック」をご覧ください。

広報紙の広告掲載の 選定基準は

広報紙に掲載されている広告は、毎回掲載でも良いと思いますが、広告主の選定基準はどのようにしているのですか。

(市政モニター)

答

本紙では、新たな自主財源を確保し、市民

サービスの向上と地域経済の活性化を図るため、昨年の5月15日号から広告欄を設けました。

広告主の選定は、平成24年度に定めた「市広告掲載取扱要綱」に従って行っています。この要綱には、掲載できる基準や審査の方法が定められており、本紙に限らず、市で広告を扱う場合の基になっています。要綱では、貸金業や風俗営業、市税の滞納事業者、政治や宗教に関するもの、法令などに違反するものなどは認めないことなどが定められています。

(企画課)

新市立恵那病院の耐震性は

平成28年度に開院する予定の新恵那病院の基本設計では、建物は免震構造になるようにです。免震構造とは東日本大震災や将来発生すると予想される南海トラフ巨大地震な

どこに対しても有効な耐震性を確保できるのですか。

(浅見さん・岩村町)

答

紀伊半島沖を震源とする南海トラフ巨大地震(マグニチュード9.0)による市の想定震度は、市内のほぼ全域でおよそ震度6弱です。新病院では免震構造を採用することにより、南海トラフ巨大地震に対して有効な耐震性能を持つこととなります。市立恵那病院は医療救護の拠点施設として、災害時には多くの被災者への対応が予想されます。大地震の後でも病院の構造体を補修することがない耐震性能を持つ新病院は、直後から利用することが可能となる計画です。

(病院管理課)

明知鉄道を廃止して バス運行にしたら

明知鉄道は赤字路線と聞いています。恵那北部地域の方に乗ってくださいと言いますが、乗る機会がありません。廃止してバス運行にしたら良いと思います。

(市政モニター)



▲中学生がデザインした地域ヘッドマーク

明知鉄道では、恵那北部地域の方にも利用していただくとうと市内の中学生のデザインで地域のヘッドマークの作成を行い、地域の行事やイベントで列車を利用する際に装着して走行しています。明知鉄道の利用促進に向けて地域住民の皆さんが真剣に考え、増客を図る事業を進めています。

(商工観光課)



『みんなの掲示板』は、皆さんが主催するイベントや各種募集などを市内に周知するためのコーナーです。(営利目的・宗教・政治に関する掲載はできません)
□掲載の申し込み・問い合わせ 企画課広報広聴係 ☎26-2111 (内線319)

「岐阜まんぶくジャーニー」を開催

県では、県内の各地域に足を運び、地域で育まれた食を味わう体験型イベント「岐阜まんぶくジャーニー」を開催しています。

ご当地グルメの食べ比べや、プロから習う料理教室、冬野菜の収穫、そば打ち体験、酒蔵見学など、その地域でしかできない体験型イベントが盛りだくさんです。各地域のイベントの内容や申し込み方法などは「岐阜まんぶくジャーニー」のウェブサイト(<http://manpuku.org/>)をご覧ください

ください。希望者には無料でガイドブックを送付します。

問 岐阜まんぶくジャーニー事務局 ☎058-2676090

生醤油もろみの搾り 体験イベントを開催

「岐阜まんぶくジャーニー」の一環で、貴重な二年物の生醤油もろみと通常は非売品のみそたまりの二つの搾り体験を行います。搾りたての生醤油を生うどんにかけて試食します。また、麴やみそなど発酵食のプチ講座や地元ガイドと行く大正村の穴場巡りも開催します。

□とき 2月11日(火)午前11時〜午後2時
□ところ 明智コミセン集合
□定員 24人(最少催行人数は10人)(先着順)
□申し込み方法 「岐阜まんぶくジャーニー」のウェブサイトか電話で申し込む
□料金 2300円(搾り



▲搾りたて生醤油を味わう

たて生醤油と生うどんの土産付き)

□持ち物 エプロン
■・問 岐阜まんぶくジャーニー事務局 ☎058-2676090

パソコンの3月期講座の受講生を募集

【はじめてのパソコン講座】
□とき 3月4日(火)、13日(木)、18日(火)、25日(火)午前9時半〜11時半(全4回)
□内容 ウィンドウズXPか7、8を使い、文字入力やマウス、キーボードの使い方など、パソコンの基本操作を丁寧に説明します。
【ツイッターをやってみよう講座】
□とき 3月6日〜27日(毎週木曜日)午後1時〜

3時(全4回)
□内容 ウィンドウズXPか7を使い、ツイッター(利用者「つぶやき」と呼ばれる短い記事を書き込み、他の利用者がそれを読み取り、返信したりすることでお話が生まれるインターネット上のサービス)の使い方を学びます。

【共通】
□ところ 恵那文化センター

□定員 18人(定員になり次第締め切り)
□料金 700円(別途テキスト代が必要)
□申し込み期間 2月11日(火)午前10時〜開講日前日。初めて受講する方は、2月24日(月)までに申し込みれば優先されます。
■・問 パソコンサポートクラブ ☎090-426519727

第41回「とうかい号」の乗船者を募集

「とうかい号」は、初めて会う仲間たちと数々の未



▲名古屋港を出港する「とうかい号」

知の経験や語らいの中で生きる強さを培う研修船です。その乗船者を募集します。

□とき 6月8日(日)〜15日(日)
□寄港地 サイパン
□対象 次の条件を全て満たす方 ①20歳〜35歳までの男女 ②健康状態が良好で、長期の団体行動に耐えられる方 ③青年として恥ずかしくない常識を備え、明るく協調性がある方 ④公的秩序を乱すことがない方 ⑤過去に「とうかい号」への乗船経験がない方
□料金 26万5000円
□締め切り 2月28日(金)
■・問 恵那青年会議所(藤下) ☎25-94001

笠周の振興計画案を答申

NEWS&
12月24日
TOPICS



笠周地域振興計画策定委員会が笠周地域振興計画案を市長に答申しました。計画案は、人口減少が続く笠周地域（笠置町、中野方町、飯地町）が、観光と産業振興、生活基盤の3分野を合同で行う取り組みなどを定めたもの。来年度から6年間の取り組みが計画されました。

明知鉄道の車両がリニア風

NEWS&
12月22日
TOPICS



明知鉄道の車両にリニア中央新幹線を生かしたまちづくりを啓発するための広告が印刷され、恵那駅で出発式が行われました。デザインは、蒸気機関車からリニア時代までの時間の流れを車両に表し、未来に向かって人々の思いと夢を乗せ駆け抜けることを意味しています。

伝統文化の百人一首に親しむ

NEWS&
1月8日
TOPICS



3学期の始業式の日、岩邑中学校で百人一首大会が開催されました。学校では、日本の伝統文化の和歌に親しみ教養を深めるため、毎年開催しています。競技は、学年ごとに優勝を決めるクラス対抗戦でした。生徒たちは詠み手の声に集中し、札に手を伸ばしていました。

串原小の児童が高齢者と交流

NEWS&
12月24日
TOPICS



串原小学校の児童26人が串原福祉センターを訪問し、デイサービスの利用者と交流しました。児童らは、高齢者の前で歌や楽器演奏を披露。歌に合わせ、かわいい猫の振り付けをする見せ場もありました。その後、グループに分かれ、ゲームなどで高齢者と交流を深めました。

情報BOX えな

人ともち
恵那の今を
お届けします

10基のはしごを並べ技を披露

NEWS&
1月5日
TOPICS



市消防出初式が1月5日に開催されました。恵那駅前では、幼年消防クラブや消防団、消防車両などの分列行進の後、10基のはしごを並べた恵那トビはしご登りが披露されました。技が決まるたびに見物客からは大きな歓声や拍手が湧き上がりました。最後には、近くの阿木川で新春を祝う色鮮やかな一斉放水も行われました。

NEWS&TOPICS
ニュースと話題

HAPPY BIRTHDAY
1歳になりました

HUMAN WATCH
輝く恵那人

お誕生日
おめでとう！

1歳になりました
HAPPY BIRTHDAY
わが家のBABY 2月生まれ

募集中

3月に1歳の誕生日を迎えるお子さんの写真を募集します。写真（なるべく1人で胸から上で顔全体が写っているもの）の裏に①住所②氏名（ふりがな）③生年月日④性別⑤電話番号⑥両親の氏名⑦28字以内のコメント⑧ケーブルテレビ放映の可否を添えて、2月14日（金）までに申し込んでください。
申し込み多数の場合は先着順に掲載します。

□申し込み・問い合わせ
〒509-7292（住所不要）
企画課広報係
☎26-2111（内線319）

一歳おめでとう！
明るく元気な
育ってね♡

吉田 知佳ちゃん
父 祐一さん 母 志帆さん

一歳おめでとう！
元気なすくす
く大きくなってね♡

佐々木 湊くん
父 暢さん 母 仁子さん

おめでとう！！
姉ちゃんたちに
かわいがられて
元気に育ってね♡

堀 悠人くん
父 雄二さん 母 洋美さん

わが家のアイド
ル♡一歳おめでとう♡
元気に育ってね！

池戸 莉々菜ちゃん
父 竜也さん 母 萌美さん

生まれてきてくれてありがとう。
元気に明るく大きくなあれ♡

水野 真由香ちゃん
父 雄午さん 母 麻梨子さん

祝一歳☆おとなしい花音♡兄ちゃんに負けな
いお姫になあれ♡

近藤 花音ちゃん
父 道治さん 母 美奈さん

一歳おめでとう☆
姉妹仲良く元
気に育ってね！

伊藤 妃花梨ちゃん
父 貴範さん 母 彩奈さん

そうちゃんおめ
でとぅ♡お姉
ちゃんとお仲良
く元気に育ってね♡

平林 蒼介くん
父 将人さん 母 真衣さん

一歳おめでとう！
たくさん食べ
て笑って大き
くなれっ♡

岩井 瑞季ちゃん
父 俊治さん 母 はる菜さん

家族みんなの宝
物♡たくさん
幸せが訪れます
ように♡

度會 梨緒ちゃん
父 啓之さん 母 智重美さん

一歳おめでとう！
元氣いっぱい
素直な子に育
ってね♡

町野 明仁くん
父 智彦さん 母 良子さん

一歳おめでとう！
晴翔の笑顔が
大好きだよ♡

後藤 晴翔くん
父 佑介さん 母 初美さん

一歳おめでとう！
うー民ちゃんの
笑顔に癒やされ
ているよ♡

杉浦 民ちゃん
父 雅啓さん 母 良子さん

一歳おめでとう！
元氣いっぱい
い、すくすく成
長してね♡

小坂 菜依ちゃん
父 寛昭さん 母 直美さん

※コミセン＝コミュニティセンターの略

「地域の人たちに田舎暮らしをもっと楽しんでもほしい」と話すのは、岩村町の松本遼さん。

松本さんは昨年9月、串原で「まびこミュージックフェスティバル」を開催した。大人も子どもも楽しんだ催しには約300人が参加し、大成功を収めた。

松本さんは山形県で生まれ育った。こだわりのあるものを作る仕事をしたと考えていたとき、親から串原のハムやソーセージ作りのことを聞いて移住を決意。3年間住み込みでハムやソーセージ作りを学んだ。学業のため一度は串原を離れるが、約7年前に市内へ戻った。

友達つくりのため、音楽活動をするうちに各地のイベントに出演するようになる。そんなとき、串原の友達から「若い人たちが楽しめるイベントをやってほしい」と頼まれた。串原にもイベントはたくさんあるが、大人向けのものが中心なためだった。

そこで昨年5月、仲間3人で実行委員会を立ち上げ構想を練った。「自



田舎暮らしを楽しむ ミュージックフェスティバルを開催

□プロフィール

山形県から移住。音楽バンド「マウンテンマウンテンズ」を結成。音楽イベントなどを通して田舎暮らしの楽しさを伝える。

恵那で輝いている旬な人を紹介します

岩村町飯羽間
まつもと りょう
松本 遼 さん 29歳

「地域の特性を感じて、自分たちに何ができるかを考えたら、田舎暮らしはもっと楽しくなると思う」と熱く語った。



▲大人も子どもも楽しんだ催し

学ぼう伝えよう
輝く
恵那人
112

親子でたこ揚げを楽しむ

NEWS&
1月11日
TOPICS



飯地町のしでこぶしの里悠楽館付近で「どんどこ焼き、たこ揚げ大会」が行われました。正月飾りなどで作られたどんどこが燃える中、横の道路では、住民たちが親子でたこ揚げを楽しみました。ことしの干支の「午」の字が書かれた大きなたこも揚げられ、歓声が上がりました。

無心で丁寧に筆を走らせた

NEWS&
1月9日
TOPICS



上矢作小学校の廊下や教室で書き初め会が行われ、全校児童が日本の文化を味わいました。1、2年生はフェルトペンと鉛筆で、3から6年生は毛筆で学年ごとの課題の言葉を書きました。児童らは、筆先に神経を集中させ、心を落ち着かせて丁寧に筆を走らせていました。

楽しみだったスケート教室

NEWS&
1月14日
TOPICS



大井小学校の5、6年生104人が恵那スケート場でスケート教室を受講しました。教室では、クラスの男女ごとにグループとなり、前進滑走やカーブ、ストップなどの基本の姿勢を教わりました。楽しみにしていたこの教室。児童らは大喜びでスケートを楽しんでいました。

新成人が責任の自覚を誓う

NEWS&
1月12日
TOPICS



恵那文化センターで成人式が行われました。会場には華やかな着物や袴、背広を着た新成人が集合。久しぶりに会う友人を見つけると歓喜の声を上げて、記念撮影をしたり、募る話に華を咲かせたりしていました。式典では、代表者が大人の責任の自覚などを誓いました。

大井町を走り抜いたマラソン

NEWS&
1月19日
TOPICS



恒例の新春中山道基平坂公園マラソン大会が、大井町で開催されました。参加者は、一斉に大井第二小学校前をスタート。夜に薄っすら積もった雪が道の脇に残る寒い日でしたが、部門ごとに決められた2.6㌔から4.5㌔の起伏あるコースを全員走り抜き、汗を流しました。

工業団地の立地協定を締結

NEWS&
1月15日
TOPICS



三菱電機株式会社が恵那テクノパーク（武並町・三郷町地内の工業団地）に新工場を建設することが決まり、市役所で企業立地協定調印式が行われました。敷地は、残り1区画となっていた約47,000平方㌔。今後は、新工場での新たな雇用などが期待されます。

※コミセン＝コミュニティセンターの略

【File No. 9 | 傘岩 かさいわ】



大正から昭和初期の傘岩周辺（旅館と傘岩が見える）

傘岩は、1934（昭和9）年に自然の岩が風化侵食によって特異な形で進行した珍しい例として、国の天然記念物に指定された。この岩は黒雲母花崗岩で形成されており、高さ5.5m、傘の周囲は10.2m、最狭部の周囲は2.3m。最初は天頂部のみが地表からのぞいていたが、侵食で現在の巨大なキノコのような形状になった。その風変わりな形状から、昔から旅人の目印になったとの話もある。

近年、最狭部が風雨の劣化によって細くなっていることが懸念されている。専門家の現地調査により、傘岩は自然のままの状態でここにあることが天然記念物としての価値であり、補強のための杭や凝固剤などによる処理に耐えられず、逆に倒壊してしまうという指摘もなされている。今後も市民、行政で協力し、注視しながら守りたい文化財である。

ひと口メモ

傘岩は、「この何とも倒れそうな絶妙な形で自然に立っていることに、天然記念物としての素晴らしさがある」との国の見解。気の遠くなるような時を経て、現在まで立っている姿を見ると見学者も元気が出そうだ。

恵那写真館

私の大好きな1枚
（撮影地：三郷町）

三郷町 縷縷 慎之さん

私は三郷町に住み、この風景が大好きです。恵那市街地に行く途中、車中から見る冠雪の中央アルプスを望む風景は、まさにふるさとの絶景です。

皆さんの
大好きな風景を
気軽に応募く
ださい！



ふるさとの絶景

□応募方法 写真か画像データと①住所②氏名（ふりがな）③電話番号④題名⑤写真の場所（町名）⑥お薦めの理由（70字以内）—を記入した用紙を持参するか郵送、電子メールで企画課広報広聴係へ提出する。

次号は
2月15日号

発行日は
2月14日（金）です

広報えな No.213
2014年（平成26年）
2月1日発行

発行 恵那市役所／編集 企画課広報広聴係
〒509-7292 岐阜県恵那市長島町正家一丁目1番地1
☎（0573）26-2111／☎25-6150／（IP電話）050-5808-9521
<http://www.city.ena.lg.jp/> ✉ info@city.ena.lg.jp

『広報えな』2月1日号、
1部当たりの印刷経費は
約9.0円（税込み）です。



◀市ウェブサイト
（閲覧用QRコード）
あなたの知りたい情
報を分かりやすく提
供しています。



◀市メール配信サービス
（登録用QRコード）
音声告知放送の文字版ページ
（閲覧用QRコード）
問 防災情報課（内線317）



『広報えな』は環境に優しい再生紙を使用しています。またインキは石油系ではなく、地球に優しい植物油を使用したもので印刷しています。

